

OPERA

ベル・カントに魅せられてVol.V

大岩千穂 笛田博昭 *Chiho Oikawa & Hiroaki Fueda* ジョイント・コンサート

イタリアとフランスのオペラ作品より

大岩千穂
ソプラノ

笛田博昭
テノール

予定プログラム

グノー作曲 オペラ『ロメオとジュリエット』より
Charles Gounod : Opera Roméo et Juliette

“私は夢に生きたい”

Je veux vivre

“ああ、太陽よ昇れ”

Ah! leve-toi, soleil

愛の二重唱 (第4幕から)

Love duet (Act 4)

プッチーニ作曲 オペラ『マダム・バタフライ』より

Giacomo Puccini: Opera /MadamaButterfly

愛の二重唱 “可愛がってくださいね”

Love duet

“ある晴れた日に”

Un bel di vedremo

“さらば愛の葉”

Addio fiorito asi

“さよなら坊や”

Tu? tu? tu? piccolo iddido!

他

2014 **11.27** (木)

午後7時開演 (午後6時15分開場)
全席自由 (315席 / 税込) = 7,000円

銀座・王子ホール

(銀座四丁目・三越裏)



佐藤正浩
ピアノ

主催・お問合せ: Opus.7 (株式会社ENGIN) 03-6450-1575

華やぎの秋にオペラの銘曲の数々を。

秋深まる11月27日、「ベルカントに魅せられて」初のジョイント・コンサートを開催いたします。

《ベルカント》とは18世紀イタリアで確立した、滑らかで柔らかなラインをもった声の響きで歌われる歌唱法。この歌唱法に魅せられ、よりその高嶺を目指している笛田博昭さんと私大岩千穂の共演です。プログラムは、イタリアオペラとフランスオペラを代表するプッチーニやグノーの作品から、一番旨味が凝縮されているシーンを厳選しました。

私は「人間の声はその人の“魂の旅”を表現する」と思っています。その旅の足跡を、オペラのヒロインに託してみなさまにお届けしたいと考えています。笛田さんは、今後さらに世界の舞台で活躍が期待される日本のホープです。舞台を支えてくださるのは指揮者としても活躍されているピアニスト佐藤正浩さん。いらして下さるお客様がオペラの素晴らしい曲の数々に改めて魅せられ、心も身体も暖まるコンサートをお届けします。華やぎを見せ始める晩秋の銀座、王子ホールでお会いしましょう。

2014年9月 大岩千穂



大岩千穂
ソプラノ

Chihoko Ohira

東京都出身。国立音楽大学卒業後渡伊。ヴィオッティ音楽院オペラ科マスターコース首席卒業。96年イタリア、フラヴィア・ラボー国際声楽コンクール第1位。第1回国際オペラコンクール in Shizuoka 最高位、及び三浦環賞他数々の国際コンクールに受賞。「椿姫」ヴィオレッタ役でイタリアデビュー後、98年オーストリア、ザンクト・マルガレーテン・フェスティバルにて「カルメン」ミカエラ役で急進代役出演し野外劇場4000人の聴衆を魅了した。その後イタリアで「ドン・パスクアレ」、オーストリア、ドイツ、フランス、北欧で「椿姫」「リゴレット」「カルメン」に出演。99年ハンガリー国立歌劇場「ラ・ボエーム」ミミ、ヴェネツィア・フェニーチェ歌劇場、アスコリ・ピツェーノ歌劇場をはじめとヨーロッパ各地で「蝶々夫人」タイトルロールを歌い絶賛された。その間日本では、97年藤原歌劇団「ラ・ファヴォリタ」イネス、「カルメン」ミカエラでオペラデビューを飾り、続いて02年同「椿姫」ヴィオレッタ、03年新国立劇場の「ラ・ボエーム」ミミで大成功を収めた。同年フロリダ・パームビーチ・オペラでのレオナータスコット演出「蝶々夫人」で米国デビューを果たす。マラー、R.シュトラウスをはじめドイツオペラや歌曲、宗教曲など意欲的レパートリーを広げ、ヴェルディ・レクイエムではチェコフィル、ポリショイ劇場管、コンサートではメトロポリタン管他多数歌劇場管と共演し、国際的に通用する存在感と表現力、そして天性の声は、真のリコとして国内外で注目されている。06年2月には東京二期会オペラ「ラ・ボエーム」でミミ、同年7月兵庫県立芸術文化センターにおいて佐渡裕指揮・プロデュース「蝶々夫人」を熱演し観客からスタンディングオベーションを受けた。これにより「蝶々夫人」の第一人者としての評価を固めた。また10月には滋賀県びわ湖ホールにて若杉弘指揮「海賊」(ヴェルディ作)日本初演にてモーリス同劇場では沼尻竜典指揮リハルト・シュトラウス「楽劇サロメ」を演じ、その歌唱力・演技力が高く評価された。その他精力的にソロサイタル、ペーター・ベーン第九交響曲など数多く出演。2011年から始まった「大岩千穂プロデュース」Operaコンサートでは、第1回「椿姫」第2回「マダム・バタフライ」第3回「トスカ」(紀尾井ホール)第4回「椿姫」(大阪公演)のいずれも大成功をおさめ、満員の観客を魅了した。第10回グローヴル東教子賞受賞、98年村松賞受賞、五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、江副育英会リクルートスカラシップ、01年文化庁在外派遣研修員、05年度(財)ロームミュージックファンデーション音楽在外研究生、二期会会員、日本声楽アカデミー会員。



笛田博昭
テノール

Hiroaki Fueda

名古屋芸術大学声楽科首席卒業。同大学院修了。中島基晴、Lina Vastaの各氏に師事。2003年、名古屋芸術大学特別公演「トゥーランドット」カラフでオペラデビュー。2007年、藤原歌劇団公演「ラ・ボエーム」のロドルフォで出演。同年、上海国際芸術祭公演「蝶々夫人」ピンカートンで出演。2009年には藤原歌劇団公演「ラ・ジョコンダ」エンツォでプロモテノールとして出演。同年K-BALLET COMPANY「第九」、東京フィルハーモニー交響楽団「第九」に出演。2010年11月、藤沢市民オペラ「バリアッチ」カニオで出演し大絶賛を浴びた。他に「カルメン」「カヴァレリア・アルス・ステカーナ」「トスカ」「椿姫」「リゴレット」など多数のオペラ公演、ヴェルディ「レクイエム」、ガラ・コンサート等に出演。また留学中にイタリア・フェッチャーラ歌劇場に「イル・トロヴァトーレ」マンリーコで出演。イタリア各地でコンサート等にも出演し、研鑽を積む。帰国後は西本智実プロデュースオペラ「蝶々夫人」、藤原歌劇団「仮面舞踏会」「リカルド」、K-BALLET COMPANY「第九」、三河市民オペラ「トゥーランドット」カラフ、京都・春秋座「蝶々夫人」ピンカートン、大阪府堺市での「ロメオとジュリエット」ロメオ、など各地でオペラやコンサートなどに出演。2013年11月、ヴァチカン国際音楽祭に参加し、枢機卿の音楽ミサで演奏。2014年2月には京都・南座でのオペラ「蝶々夫人」ピンカートンで出演。その後もラ・フォル・ジュルネ・金沢音楽祭2014プレイベント、銀座ヤマハ「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ、藤原歌劇団創立80周年記念公演「蝶々夫人」ピンカートンなどに出演。類まれなる“声”と、生まれ持った“感性”“容姿”などを生かし各地で活躍中である。2006年第37回イタリア声楽コンクール、イタリア大使杯を受賞。2007年第9回マダム・バタフライ世界コンクール(モルドヴァ大会)第1位受賞。2008年愛知県芸術文化選奨「文化新人賞」受賞。2009年第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、ミラノへ留学。2010年文化庁新進芸術家海外研修で再度ミラノへ留学。2014年第50回山口伊声楽コンクール第1位及び五十嵐喜芳賞・岡部多喜子賞受賞。藤原歌劇団団員。新潟県湯沢町特別観光大使。



佐藤正浩
ピアノ

Masahiro Satoh

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。ジュリアード音楽院ピアノ伴奏科修士過程修了。1993年サンフランシスコ・オペラのオーディションに合格、専属ピアニストとして活躍を始める。1995年指揮者ケント・ナガノの招きでフランス・リヨン国立歌劇場の首席コレペティートルとなり、ナガノ氏のもと2つの世界初演を含む数多くのプロダクションを成功に導く。またジョン・ミュンファン、ゲルギエフ等のアシスタントとしてパリ・シャトレ座、ラヴェンナ音楽祭、ウィーン芸術週間などで活躍。指揮をベーター・エトヴォシュ、ディエゴ・マゾンに師事する。1999年、イギリス・ダーティントン音楽祭において「イドメネオ」を指揮しデビュー、翌年にも同音楽祭で「ナクソス島のアリアドネ」に招かれ、また新国立劇場で「オルフェオとエウリディーチェ」を指揮し日本デビューを果たし脚光を浴びる。近年では日生劇場「カルメン」、新国立劇場「トスカ」、藤原歌劇団「愛の妙薬」、また東京オペラ・プロデュース公演「放蕩者のなりゆき」(ストラヴィンスキー)を指揮し、「音楽現代」紙上で“私が注目する指揮者たち”の一人に挙げられる。また、大阪いずみホールで「ランスへの旅」を、東京室内歌劇場で「人間の声」を、ひろしまオペラ・ラルネッサンスで「カルメル会修道女の対話」を指揮、卓越したフランスオペラの解釈を評価される。2008年オペラ彩公演「ナブッコ」で三菱UFJ音楽賞を、2012年自身のプロデュースによるオペラ「白虎」で佐川吉男賞を受賞。指揮活動に加えピアニストとして、大岩千穂、小山由美、ミリヤーナ・ニコリッチ、佐野成宏、ジョン・健・スツォ等の著名歌手とも共演を重ねている。

チケットのご予約

王子ホールチケットセンター 03-3567-9990 (10:00~18:00) 日祝休

公演、出演者の紹介は大岩千穂公式サイト <http://www.chihooiwa.com> をご覧ください。